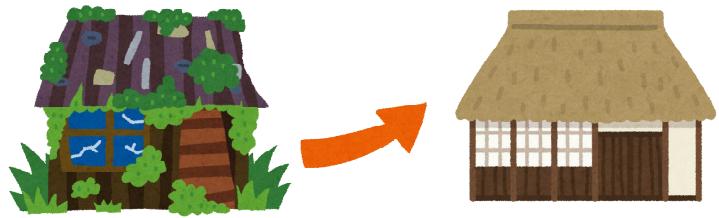


ほしの 星野 隼人

はやと



経歴等

- ・出身地 渋川市赤城町
- ・移住前の居住地 東京都杉並区
- ・移住前の職業（業種） 警備会社営業職

・協力隊になったきっかけ

出身校である旧刀川小学校の活用を検討していたが、いきなりではハードルが高いため空き家の活用を視野にいれていたところ、空き家活用分野での地域おこし協力隊の募集があり応募しました。地域貢献ができるような事業で起業を目指しています。

地域おこし協力隊活動1年目

○1年目(2021年12月27日から2022年12月26日)の活動概要

地域おこし協力隊活動1年目はしばらく離れていた地元の地域で活躍する皆様との「つながり作り」に時間を費やしました。何をするにも働く上で「信頼」はとても重視しているので、地域で活動するための基盤作りのため、とにかくいろんな所に出て行って顔を売る活動を行っていました。また不動産関係とは全く無縁の仕事をしていましたので、基礎知識の習得に多くの時間を使いました。



○主な活動内容

○敷島駅前での移住促進を目的としたイベントの運営や会場での空き家バンク制度等の説明会の実施

- ・シキシマエキマエピクニック2022
開催日：令和3年3月27日（日）
開催場所：JR敷島駅前遊休地（空き地）
来場者数：約1,500名



○空き家紹介雑誌への掲載、取材等への対応

- ・田舎暮らしの本（2022年12月号）

○空き家物件をYouTubeにて内覧できるチャンネルを開設。 撮影、編集、投稿の一連を担当

- ・Youtubeチャンネル状況
チャンネル名：渋川市空き家紹介チャンネル（@shibukawa_akiya）
登録者数：19名
投稿数：11件
総閲覧回数：836回



地域おこし協力隊活動2年目

○2年目（2022年12月27日から2023年12月26日）の活動概要

地域おこし協力隊活動2年目は1年目で培った知識や人脈を活用し、遂に個人的ですが市内の空き家を購入し、自分でリノベーションする活動を始めました！！！

まだまだ勉強中の所は多いですが、市内の空き家を活用したい人からの相談や市内の空き家を買って移住したい人からの相談も増えてきて、やっと「地域おこし協力隊」として認知してもらえてきたなど実感しています！

これからも市内の空き家を活用して移住する人が増えることに繋がる活動を増やしていきたいです。

○主な活動内容

○壁塗り（漆喰）ワークショップ

- 渋川市の後援をいただき自身初のリノベーションワークショップを開催！当日はリノベーションを自分でやってみたい夢を持った方たちと私が買った「空き家」の壁を活用して漆喰塗りのワークショップを開催しました！

それを皮切りに地元高校生と一緒に取得した空き家のリノベーションを継続的に実施し、「高校生でもできるリノベ体験教室」を実施しています。

開催日：2023年3月10日

参加者：6名



○シキシマクラフトマーケットの主催

- 敷島駅周辺の空き店舗等への出店者を募ることを目的に個人事業主や市外のマルシェ出店者等を募り、赤城公民館駐車場を使用し、開催しました。

開催日：2023年11月26日

出展者：15名

来場者：約200名



○「公共空間を活用した実証実験」によるイベントの開催

- 渋川市都市政策課との協働により、渋川市役所の駐車場、またJR渋川駅前においてイベントの主催者として携わらせていただきました。どちらの会場も多くのお客様で賑わっており、駐車場が足らない等のトラブルもありましたが、本当に良い経験をさせていただきました。

第1回 渋川市役所 来場者数 1,586名

第2回 JR渋川駅 来場者数 1,354名



○県、協働事業「コミニカコナイカ」渋川エリアスタート

- こちらは群馬県との協働事業。「コミニカコナイカ」といった県内の古民家へ人を呼び込み、古民家の利活用を図る事業の渋川地域の主催者（渋川地域アドバイザー）として、まち歩きによる活用可能物件の掘り起こしや所有者立ち会いの下、内部調査の実施などを行っています。活用可能な古民家をご存じの方は私までご一報ください！



地域おこし協力隊活動3年目

○3年目(2023年12月27日から2024年3月17日)の活動概要

地域おこし協力隊活動3年目はいよいよ卒業の年。地域おこし協力隊として活動もいよいよ大詰めです。協力隊として活動する中でいろんな人とのつながりから、同じ志を持つ仲間を持つことができました。

卒業、また市内での起業に向けて準備を進めていきます。

○主な活動内容

○渋川市と協働で「空き家利活用事例紹介冊子」を作成

・空き家利活用のススメ方

渋川市の空き家対策を担当する部署、また地域活性化に興味のある若者と連携して、渋川市としては初めての空き家利活用して地域で頑張る人や実際に空き家に関する補助制度を活用して移住した人たちへインタビューをして、もっと市内で空き家利活用をする人が増えるようにと願いを込めて冊子を作りました。

第1弾 2023年10月31日発行 500部

第2弾 2024年1月31日発行 500部



○渋川市と連携した「空き家対策セミナー」の開催

・令和5年度第2回空き家対策セミナーの開催

本当の空き家対策～リフォーム等による空き家再生活用講座～
→少人数制の個別相談会を開催。空き家利活用に対して悩みを持つ方々の相談にのり、市内の空き家利活用促進の機運醸成を図りました。

開催日：令和6年3月17日（日）

開催場所：渋川市中央公民館

来場者数：5名



これからの活動について...

今後は渋川市とも連携しながら、渋川市内の空き家が1軒でも多く減るように、また私のように渋川市へ夢をもって移住してくる人たちのサポートができるように、自分で取得した空き家のリフォームを進めて、移住してくる方たちの短期滞在の拠点にしていこうと考えています。

空き家という昨今、話題のとても難しい課題ではあります
が、同時に、とてもやりがいを感じて取り組んでいます！
市内で空き家を所有して困っている方、空き家を活用して
夢を叶えたい方の気持ちに寄り添いながら今後も、地域お
こし活動を進めていきます！



活動内容はインスタで随時発信しています！
ぜひこの機会にフォローをお願いします！